

# たいよう新聞

484号

5月10日発行

## 私たちのMVV

次世代がつくる「こころ躍る未来」へ

働いて良かったといえる職場をつくり、未来を担う社員が主体的に活躍してほしいという願いが込められ、新たに言語化された当社のMVV(ミッション・ビジョン・バリュー)。策定に携わったM副部長に、その背景と込められた思いを聞きました。

### 【経営理念】

働いて良かったといえる職場づくり  
社会に存在価値のある職場づくり

### 【ビジョン】

こころ躍る未来へ

### 【バリュー】

#### 成長

挑戦と学び続ける姿勢を持とう!

#### 協働

仲間と協力して目標達成しよう!

#### 喜び

感謝が広がる言葉と行動をしよう!

管理本部 総務部 副部長

Mさん

### MVV策定の背景

#### 社長の提案で始まった次世代リーダーの勉強会

今回、新たにMVVを言語化するきっかけとなったのは、社長の「役職に応じた階層別の勉強会を行ってみてはどうか」という提案でした。これからの当社を引っ張っていく次世代リーダーたちに、会社の未来を描く「ビジョン」と、社員が大切にすべき「バリュー」を自ら考え、けん引してほしいという思いが込められています。そこで、若手執行役員2名と各支店の副支店長クラスが集まる「継ぐ会」のメンバーを対象に、「ビジョン策定研修会」をスタート。議論を重ねて策定した内容を取締役会でプレゼンテーションし、決定に至りました。また、この研修会を通じて部門間の横のつながりが生まれ、同じ目標に向かって会社を盛り上げようという新たな決意を共有できたことも大きな成果です。



# M

## 経営理念に込めた思い

### 社会と社員、双方に向けた「2つの職場づくり」

経営理念(ミッション)は、以前から掲げている「働いて良かったといえる職場づくり」と「社会に存在価値のある職場づくり」の2つです。当社は建設業として上下水道などのインフラ整備を担っており、事業そのものが社会貢献につながっています。社会から必要とされる会社を目指すと同時に、社員一人ひとりがやりがいを感じ、心から「働いて良かった」と思える職場環境をつくること。この2つの職場づくりを両立させることが、私たちが日々目指しているゴールであり、理念に込められた変わらぬ思いです。

# V

## ビジョンに込めた願い

ビジョンである「こころ躍る未来へ」には、社員が心からワクワクしながら業務に取り組める環境をつくり、会社としてさらに飛躍したいという願いを込めています。

### Pick Up 新3Kの実現に向けて

働きやすさとやりがいの両立を目指し、当社では「新3K(休暇・給与・希望)」の実現に向けた制度改革を進めています。具体的には、入社直後からの年次有給休暇付与、30歳までの若手社員に対しては新生活が不安なくスタートできるよう「入社お祝い金制度」や「奨学金返還支援制度」を新設しました。他には資格取得を目指す社員に向けて資格取得支援などを導入しました。こうした環境整備により、社員が希望をもって長く働ける基盤を構築します。

# V

## バリューの実践

新たなバリューとして「成長」「協働」「喜び」を定めました。これは、社員が誇りをもって働き続けるための重要な指針です。

### Pick Up 安心して働ける環境づくり

「協働」においては、業務の属人化を解消し、誰もが無理なく、安心して長く働ける環境を目指しています。DX化の推進や人員の確保により、特定の担当者に負担が集中しない仕組みづくりを進めます。また、「喜び」の面では、感謝の気持ちを持って仕事をするを大切にしています。互いに感謝や承認の言葉を交わすことで、働く人のモチベーションが向上し、結果として当社の成長や生産性の向上につながると考えています。

## Message

MVVの浸透を通じて「安定成長・100年企業」を目指す上で、最も大切なのは社員一人ひとりの主体性だと考えています。「こころ躍る未来」は与えられるものではなく、私たち自身の手でつくりあげるもの。まずは、自ら考え、行動を一つ変えることから始めてほしいと思います。次世代を担う皆さんと共に、私自身も主体的に実践し、素晴らしい未来を実現したいと考えています。

# 最前線レポート

## (仮称)名古屋市中区伊勢山1丁目新築工事

当社が担当したさまざまな現場を紹介するこの企画。今回は名古屋市中区伊勢山で行われている共同住宅の新築工事です。狭小敷地での施工や近隣への配慮など、難しい条件の中で安全第一に進める現場の様子をお届けします。

### 現場概要

現場名	(仮称)名古屋市中区伊勢山1丁目新築工事
施工期間	2025年9月1日～2027年4月30日
場所	愛知県名古屋市中区伊勢山1丁目808番地1、809番地
発注者	サムティ株式会社
元請	太洋基礎工業株式会社
現場体制	太洋基礎工業株式会社3名 他協力会社
施工目的	共同住宅(鉄筋コンクリート造、地上14階建て、全39戸)の新築工事



▲コンクリート受入確認

建築本部 課長

# Sさん



## 現場の特徴

### 狭小な敷地での複雑なレイアウトのマンション建築

現場は前面道路が狭く、一方通行の場所にある狭小な敷地。敷地境界線から建物までの距離が非常に近く、外部足場が越境してしまうという特徴があります。また、14階建て全39戸の共同住宅ですが、ワンフロア3戸のレイアウトがすべて異なる点も、この建物の特徴です。



▲1床コンクリート打設完了後

## 苦労した点と乗り越え方

### 狭小地ゆえの困難と近隣への配慮

敷地境界線から建物までの距離が近いため、基礎工事では仮囲いと土留めが同じ位置になり、仮囲いを支える『控え』を取るスペースがない中、倒れないよう工夫する必要がありました。また、配管スペースがないため、通常は存置する上部土留めを撤去しながら設備工事を進めるなど、狭小地ならではの困難がありました。周辺は住宅や店舗が多い商業地域であるた



▲安全衛生協議会

## 今後に向けて

### 無事故での完工と、期待に応える確かな品質を

工事は2027年まで続き、今後は上層階の躯体工事、そして内装や外装工事へと進む予定です。引き続き図面および現場の確認を日々徹底して行い、発注者様に喜んでいただける建物になるよう努めます。最後まで事故のないよう安全第一で施工を進めます。



▲朝礼の様子



▲配筋検査の書類確認中

## 印象深かった出来事

### AIを現場に活用中

個人的な取り組みとして、現場の注意事項やルールをAIに入力して新規入場者教育用の動画を作成し、現場で活用しています。動画にすることで、言葉だけでなく視覚的にもわかりやすく説明できるようになりました。また、外国籍の技能実習生も多いため、AIによる多言語への翻訳機能は非常に役立っています。AIの活用で時間を短縮し、図面や現場の確認といった本来の業務に時間を割けるようになり、タイムパフォーマンスの向上にもつながっています。



▲タワークレーン組立完了

## AIの積極的な活用が、次世代へノウハウを繋ぐ鍵に

現在、高い関心を持っているのがAIの活用です。今後の業務を大きく変える技術と捉え、自身の業務でも安全教育資料の作成などで活用。実際に試験的に利用してみたところ短時間で作成でき、時間短縮にとどまらない多様な業務への応用可能性を感じています。

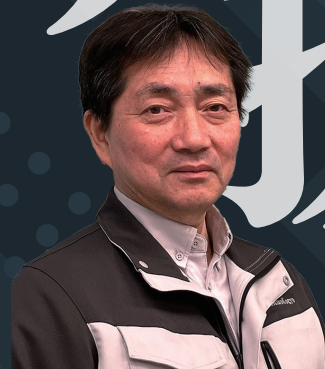
長年蓄積したノウハウを後進へいかに引き継ぐかは、私にとって重要な課題です。AIを活用し、必要な情報にすぐアクセスできる環境を整えられれば、業務効率化だけでなく知識の継承にも役立つはず。本社でもAI導入の動きがあり、今後の展開に期待しています。

## 「次に使う人」を意識する視点が、真の貢献とやりがい

最大のモチベーションは、自分の業務が実際に役立っていると実感できること。工務部で主に積算や設計協力を行っています。お客様の入札協力として算出した金額が実際の条件と合致し、力になれたとわかることが大きなやりがい。発注者により方針が異なるため、経験を活かした柔軟な対応が求められます。

そうした対応を実現するためにも、目の前の作業をただ処理するだけでなく、自分が作成したものを「誰がどう使うのか」を常に意識しています。検討書一つをとっても、現場の担当者やお客様にとってわかりやすい構成になるよう工夫。より良い方法を積極的に取り入れ、質の高い仕事につなげることを目指し

# 声援



長野支店 工務部 部長

Nさん

## 連休明けのダルさをリセット!

# 「五月病」を乗り切る セルフケア



五月病の  
原因は?

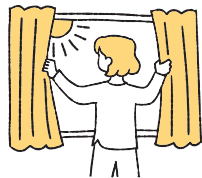
楽しかったゴールデンウィークが終わり、「なんだか体が重い」「やる気が出ない」と感じていませんか?連休中の生活リズムの乱れや、4月からの新環境で疲れが出るこの時期の不調は、いわゆる「五月病」と呼ばれます。簡単なセルフケアで日常を取り戻していきましょう。

不調の原因の多くは「自律神経の乱れ」。環境変化や生活リズムの乱れ、季節の変化がもたらすストレスが自律神経を乱すことによって起きるのです。決して個人の怠慢ではなく、誰にでも起こり得る自然な心身の反応です。無理をせず、日常モードへ切り替えていきましょう。

## 簡単なセルフケア3選

### 01 朝の光で 体内時計をリセット

起床後、まずはカーテンを開けてたっぷり朝日を浴びましょう。太陽の光を浴びることで体内時計がリセットされ、**心と体を前向きな活動モードにするホルモン「セロトニン」**が分泌されます。起床時間をなるべく一定にするのもポイントです。



### 02 ぬるめのお湯で 睡眠の質をアップ

夜は38~40°Cくらいのぬるめのお湯にゆっくり浸かるのがおすすめです。シャワーだけで済まらず湯船に浸かることで、**リラックスを司る副交感神経が優位になり、質の高い睡眠へと導いてくれます。**



### 03 完璧を求めず 「6割の力」でOK

連休明けからいきなり全力で頑張る必要はありません。「まずは出勤するだけで合格」と自分を許し、6割程度の力で少しずつペースを戻していきましょう。



焦りは禁物です。自分の心と体に優しく寄り添いながら、少しずつ初夏の爽やかな日常を取り戻していきましょう。